

一般社団法人 日本箱庭療法学会

第36回大会のご案内

一般社団法人日本箱庭療法学会 理事長 桑原 知子

向春の候、日本箱庭療法学会の会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、日本箱庭療法学会第36回大会を2023年10月28日、29日に京都リサーチパーク（京都市中京区）およびZOOMによるハイブリッド形式で開催する運びとなりました。今大会は、理事会主催の大会となります。

今大会では、初日のシンポジウムで、京都大学人文科学研究所の藤原辰史先生に登壇していただきます。先生は、『ナチスのキッチン』で第1回河合隼雄学芸賞を受賞、その後も『分解の哲学—腐敗と発酵をめぐる思考』でサントリー学芸賞も受賞され、食と農の思想史とも呼びうる分野を開拓されています。

先生が著作で取り上げておられる「食」や「分解」のテーマは、臨床心理学やユング心理学を専門とするわれわれにとってもなじみの深いものです。心理臨床の場で、摂食障害や会食恐怖など、「食」の問題に向かいあうことは多いものです。また、「腐敗」や「発酵」は、錬金術のプロセスとところの変容のそれを重ね合わせたユングの錬金術研究において重要な契機でもあります。

当日は、「分解の哲学—『捨てられたもの』をめぐる思考」というタイトルで基調講演していただけることとなりました。また、この基調講演の指定討論者として、当学会の河合俊雄副理事長と岩宮恵子常務理事が登壇いたします。この講演を通して、そしてその後の先生と指定討論者との対話を通して、「分解の哲学」というテーマがどのように心理学的に展開してゆくのか、深まってゆくのか、たいへん楽しみです。

さらに、初日の午前中には、10名の講師によるワークショップも開催されます。いずれも、心理療法の多様な実践を中心に据え、興味深いテーマが取り上げられています。

諸般の事情でオンライン参加となる方もいらっしゃるかと思いますが、もしご都合が許せば、一年で最も過ごしやすい季節を迎える京都で開催される、第36回大会に、多くの会員の皆様にお集まりいただき、直接お目にかかれることを楽しみにお待ちしております。

1. 大会日程・概要

- ◆会 期 2023年10月28日(土)・29日(日)
- ◆会 場 オンサイト：京都リサーチパーク 1、4号館（京都市中京区中堂寺）
オンライン：ZOOM

※講師、事例提供者、研究発表者、司会・指定討論者は原則オンサイトとなります。状況に応じて、全面オンライン配信になる可能性がございますのでご了承ください。

第1日 10月28日(土)

| | | | | | | |
|------|---------|-------|--------|-------|----------|-------|
| 9:00 | 9:30 | 12:00 | 13:30 | 16:30 | 16:45 | 17:45 |
| 受付 | ワークショップ | 休憩 | シンポジウム | 休憩 | 会員 総会 | |
| | | 理事会 | | | | |

第2日 10月29日(日)

| | | | | | | |
|------|--------|------------------------|--------|-------|--------|-------|
| 9:00 | 9:30 | 11:30 | 12:45 | 14:45 | 15:00 | 17:00 |
| 受付 | 研究発表 A | 休憩 | 研究発表 B | 休憩 | 研究発表 C | |
| | | 司会者・ 指定討論者 打ち合わせ | | | | |

◆ワークショップ 10 コース（同封の「ワークショップのご案内」をご参照ください）

◆公開シンポジウム

テ ー マ 『分解の哲学——「捨てられたもの」をめぐる思考』

基 調 講 演 藤原 辰史（京都大学人文科学研究所）

指 定 討 論 河合 俊雄（京都大学人と社会の未来研究院）

指 定 討 論 岩宮 恵子（島根大学人間科学部）

◆会員総会 オンサイトのみでの開催となります。

◆研究発表 事例研究 2 時間、基礎研究 1 時間とし、形式はすべて口頭発表とします。

2. 参加申し込み・参加費

【参加資格】

原則として、一般社団法人日本箱庭療法学会の正会員（以下、会員）であり、かつ2023年度年会費を納入していることが条件です。ワークショップは非会員の方も参加できます（ただし、臨床心理士の有資格者、臨床心理学を学んでいる大学院生、臨床心理学およびその関連領域で実践的な仕事に従事されている方で、心理臨床事例に関する守秘義務を守れる方に限ります）。また、公開シンポジウムは、一般の方にもご参加いただけます。

【参加申し込み手続き】

- 1) 当会ホームページ (<http://www.sandplay.jp/conference.html>) および右記 QRコードの申込フォームよりお申し込みください（※PC、スマートフォン対応）。申し込みが完了しましたら、自動返信メールが送信されます。自動返信メールが届かない場合は、大会準備委員会（congress@sandplay.jp）までお問い合わせください。



- 2) 事例発表内容に関して「**秘密保持に関する誓約書**」の提出をお願いしております。誓約書をご提出いただけない場合は、大会への参加をお断りすることになります。また、誓約内容に違反された場合、大会参加資格の停止等の措置をとらせていただきますこと、あらかじめご了承ください。



- 3) 自動返信メールにて参加費の合計金額をご確認いただき、**2週間以内**に諸費用をお振り込みください。**お振り込みの際には、必ず参加者ご本人の名義でお手続きいただき、自動返信メール内に記載されている【受付番号】をお名前の前に必ずご記入の上、お振込みください（例：00001 ハコ ニワタロウ）**。申し込みと諸費用のお振り込みおよび秘密保持に関する誓約書の提出が当方で確認でき次第、参加手続きが完了となります。なお、振り込まれた諸費用は、研究発表が不採用となった場合の論文掲載料、写真掲載料以外は、事情の有無に関わらず返金いたしませんので、ご了承ください。

【注意事項】

- **参加形態（オンライン/オンサイト）は、すべてのプログラムで必ず統一していただくようお願いいたします。**（シンポジウムをオンライン参加し、研究発表はオンサイト参加する等、参加プログラム毎に別々の形態ではご参加いただけません。）
- **「当日参加」受付はございませんので、期間内にお申し込みの上、ご参加ください。**
- **オンサイト参加者は、事前に送付される名札（参加証）を必ず持参し、直接会場へお越しください（受付は必要ありません）。**

【参加費・納入期限】

※ A 参加費での申込受付を延長しております。

| | 参加区分 | A 〔7月31日までに お申し込みの方〕 | B 〔8月1日以降 お申し込みの方〕 |
|-----|-------------------|----------------------------|--------------------------|
| 会 員 | ワークショップ参加 | 6,000円 | 7,000円 |
| | 大会参加(シンポジウム・研究発表) | 8,000円 | 9,000円 |
| 非会員 | ワークショップ参加 | 8,000円 | 9,000円 |
| | シンポジウム | 1,000円 | 1,000円 |

※「研究発表」および「ワークショップでの事例発表」を希望される方は、**2023年4月20日(木)**までに所定の手続きを完了させてください。

- 2023年7月31日までに参加申込がお済みの方は、 A の参加費をご納入ください。
- 2023年8月以降に参加申込をされた方は、 B の参加費をご納入ください。

＜振込先＞

口座名:00920-0-310345

加入者名:一般社団法人日本箱庭療法学会年次大会

＜他金融機関から振り込まれる場合＞

銀行名:ゆうちょ銀行

金融機関コード:9900

店番:099

預金種目:当座

店名:〇九九 店(ゼロキユウキユウ店)

口座番号:0310345

3. 研究発表の申し込み

研究発表を申し込む方は、以下の要領でお手続きください。なお、発表者は以下の3つの条件をすべて満たす必要があります。入会手続きおよび年会費納入がお済みでない方は、至急、お手続きをお願いいたします。

【発表資格】

- 1) 発表者、共同発表者ともに会員であること。
- 2) 発表者、共同発表者とも 2022 年度までに一般社団法人日本箱庭療法学会に入会手続きが完了していること。
- 3) 2023 年 7 月 31 日 (月) までに 2023 年度までの年会費を完納していること。

【発表形式】

本大会の発表形式は以下の通りです。

- 事例研究：1発表あたり討議を含めて2時間。
- 基礎研究：1発表あたり討議を含めて1時間。

本学会では、箱庭療法に関する研究発表以外に、遊戯療法、描画、コラージュ、夢分析など、イメージを主体とした心理療法に関する研究発表も対象といたします。

【研究発表申し込み手続き】

- 1) 参加申し込みと同様の申込フォームよりお申し込みいただけます。「研究発表」のチェックボックスで「発表する」を選択いただき、発表形式、発表予定題目、共同発表者を入力、写真を掲載する場合は、枚数をお選びいただいた上で、**2023年4月20日(木)**までにお申し込みください。
- 2) 発表者は、発表要旨を大会論文集に掲載するため、1発表あたり論文掲載料1,000円、また、写真を掲載する場合は、1枚あたり写真掲載料500円が必要となります。他の諸費用と合わせてお振り込みください。
- 3) 発表申込者には、折り返し論文集掲載用書式と原稿執筆要領をお送りしますので、論文集の掲載原稿を大会準備委員会まで送付してください。締切は**2023年5月18日(木)【必着】**とさせていただきます。原稿の受領をもって、発表申し込みの受理といたします。
- 4) 研究発表の採否は、6月初旬に通知します。研究発表の採否、司会者、指定討論者は、日本箱庭療法学会第36回大会準備委員会によって決定されますので、あらかじめご了承ください。不採用の場合には、論文掲載料、写真掲載料は返金いたします。
- 5) 発表者には、8月初旬頃までに発表日程、司会者、指定討論者を通知する予定です。

【その他】

- 発表者は原則オンサイトでの参加となります。
- 発表は ZOOM を使用し、WEB カメラをオンにした状態でおこなっていただきます。
- 資料の画面共有などの操作は、原則発表者自身でおこなっていただきます。
- 発表に使用するパソコン等のデバイスはご持参ください（有線 LAN 接続をご用意しております。会場の環境によっては Wi-Fi 接続となる場合もあります）。
- 発表に際して使用できる映像機器は、液晶プロジェクターのみです。接続は、デジタル出力（HDMI）を予定しております。※mac をご使用の方は、コネクタもご持参ください。
- オンライン参加者への資料配布は事務局より Google Drive（ダウンロード・印刷・コピー&ペースト禁止制限のうえ、インターネット上で閲覧可能）にて行います。
※レジュメ（Word 等の文字資料）がある場合は、画面共有のみでは画質や画面の大きさ等によって閲覧に支障がありますので、参加者に配布させていただきます。

4. 研修ポイントについて

日本臨床心理士資格認定協会「臨床心理士教育・研修規定別項」第2条(3)「本協会が認める関連学会での諸活動への参加」の通り、下記のポイントが付与されます。

- ・ワークショップ受講+大会参加(シンポジウム・研究発表)=4ポイント
- ・ワークショップ受講+シンポジウム参加=2ポイント
- ・ワークショップおよび研究発表での発表者には4ポイント

【研修証明書について】

◆オンサイト

名札(参加証)が研修証明書の代わりになります。

◆オンライン

大会終了後、参加が認められたすべての方にメールにて発行いたします。送付までにお時間を頂戴いたしますので、ご了承ください。

【国際箱庭療法学会ポイント対象について】

ワークショップIコース(講師:名取琢自先生)に参加された方はISST(国際箱庭療法学会)正会員になるために必要な「理論的トレーニング100時間」のうちの参加時間数として認定されます。ご希望の方は研修終了時に参加証明書をお申し込みください。ISST(国際箱庭療法学会)は世界の箱庭療法家が集い、学び合う場になっています。日本の箱庭療法への期待と関心も高まっています。

5. 宿泊について

宿泊については、各自で手配いただきますようお願いいたします。10月の京都市は混雑が予想されますので、早めのご予約をお勧めいたします。

6. 会場へのアクセス



京都駅よりJR嵯峨野線(山陰線)2駅丹波口駅下車 西へ徒歩5分。

また、有料で駐車場をご利用いただけます。詳細は、以下、ホームページをご参照ください。(https://www.krp.co.jp/access/)

学会事務局からのお願い

会員の皆様におかれましては、平素より当学会の活動にご理解をいただきありがとうございます。
学会事務局より、会員の皆様にご連絡とお知らせを申し上げます。

大会参加に先立ちまして、皆様には年会費の納入状況の確認をお願い申し上げます。会員の皆様は2023年度年会費をご納入いただくことが第36回大会の参加資格となっております。

2023年度の年会費自動引落は5月29日(月)に実施いたしますので、口座振替依頼書のご提出がまだの方は、**至急**事務局までご送付いただきますようお願い申し上げます。用紙がお手元にならない場合は、お問い合わせください。

■口座振替未手続により、2022年度の年会費が未納の方■

2022年度の自動引落は完了しております。振込手数料をご負担の上、下記口座へご入金いただきますようお願いいたします。(年会費：9,000円/年)

振込先

三井住友銀行 備後町(びんごまち)支店 普通

口座番号：1824037

名義人：一般社団法人日本箱庭療法学会

※ご氏名の前に会員IDをつけてお振り込みください。

なお、年会費の納入状況確認につきましては、学会郵送物のタックシール(宛名ラベル)にて確認することができます。

〒541-0047

大阪市中央区淡路町1-1

箱庭太郎様(ID:A2200001)

22(0)

〈表記について〉最下段の二桁の数字は西暦年度の下二桁を表し、「22(0)」となっている場合は、2022年度までの年会費が納入済みであることを示しています。

随時データを更新するようにはしておりますが、行き違いの際はどうかご容赦ください。ご不明な点などございましたら、事務局までお知らせください。

学会事務局へのご連絡はメールにて承ります。

一般社団法人日本箱庭療法学会事務局

〒541-0047 大阪市中央区淡路町4-3-6 新元社内

E-mail: office@sandplay.jp

URL: <http://www.sandplay.jp/>

7. 今後の予定

- 4月20日 研究発表およびワークショップ事例発表申込締切
- 4月下旬 研究発表およびワークショップ事例発表申込者に論文集掲載用書式と原稿執筆要領送付
- 5月18日 論文集掲載原稿締切
- 6月上旬 研究発表およびワークショップ事例発表申込者に採否の通知を送付
- 7月31日 **A**参加費申込締切
- 8月上旬 発表者に発表日程、司会者、指定討論者についての通知を送付
- 9月初旬 「大会参加（シンポジウム・研究発表）」申込者（オンサイト・オンライン）に大会論文集を送付

※ オンサイト参加者には、名札を同封いたします。

※ 「大会参加」以外の区分でお申し込みされた方には、大会論文集の送付はございません。

※会員の皆様への大会プログラム（冊子）送付について

今大会でも引き続き、プログラムをWEBでの閲覧とさせていただきます。冊子での送付はございませんので、あらかじめご了承ください。

一般社団法人日本箱庭療法学会 第36回大会に関するお問い合わせ・連絡先

■一般社団法人日本箱庭療法学会 第36回大会準備委員会

E-mail: congress@sandplay.jp

住所: 〒541-0047 大阪府中央区淡路町4-3-6 (有)新元社内

※お問い合わせやご連絡はなるべくEメールでお願いいたします。